
編集後記

JSA の 22 巻 2 号をお届けします。

来年 10 月に韓国 Daejeon で開催される PSA-16 の準備が動き始めました。p. 150 の行事予定を確認ください。また、本号には韓国との交流に関連する記事を数多く掲載しました。KRISS の Kim 先生の、韓国における標準化と KRISS の果たした役割のレビュー、Chungbuk 大の Kang 先生の、GCIB を無機酸化物に適用する際の試料回転の効果に関する解説記事を掲載しました。また、昨年・今年に行われた日韓交流の報告 2 本を掲載しました。

技術記事では、GCIB で TiBaO₃ 単結晶のクリーニングをおこなった速報記事、市販オージェ装置で精密なデプスプロファイリングをおこなうための角度の考察の技術報告を掲載しています。

巻頭言は SIMS 標準化を推進している NTT-AT の高野さんをお願いしました。

表面分析技術士の募集が本格的に再開しました。表面分析技術の向上を目指す SASJ への参加と、本誌への投稿をお願いします。(真田)

JSA Journal of Surface Analysis

JSA 編集委員会 jsa@sasj.jp 電話:0467-85-4220 / Tel: +81-467-85-4220

編集委員長: 真田 則明 (アルバック・ファイ)

編集理事: 佐藤 美知子 (富士通クオリティ・ラボ)

編集委員: 阿部 芳巳 (MCHC R&D シナジーセンター), 伊藤 博人 (コニカミノルタ),
井上 雅彦 (摂南大学), 大友 晋哉 (古河電気工業),
大村 和世 (東北大学), 木村 昌弘 (JX 日鉱日石金属),
熊谷 和博 (産業技術総合研究所), 鈴木 峰晴 (筑波大学),
田沼 繁夫 (物質・材料研究機構), 當麻 肇 (日産アーク),
永富 隆清 (旭化成), 橋本 哲 (JFE テクノリサーチ),
吉川 英樹 (物質・材料研究機構), 吉原 一紘 (シエンタ オミクロン)

SASJ: International Advisory Board

J. T. Grant (University of Dayton, USA)

H. J. Kang (Chungbuk National University, Korea)

S. Hofmann (Max-Planck-Institute for Metals Research, Germany)

A. Jablonski (Institute of Physical Chemistry, Poland)

C. J. Powell (National Institute of Standards and Technology, USA)

M. P. Seah (National Physical Laboratory, UK)

Y. C. Ling (National Tsing Hua University, Taiwan)

Journal of Surface Analysis Vol. 22, No.2

編集・発行: 一般社団法人表面分析研究会

<http://www.sasj.jp/>

2015 年 11 月 25 日 印刷

2015 年 11 月 27 日 発行

発行所: 〒108-0074 東京都港区高輪 3-6-7

一般社団法人表面分析研究会

電話: 03-3473-6878 FAX: 03-3473-6862

Printed: November 25, 2015

Published: November 27, 2015

Published by

The Surface Analysis Society of Japan

Takanawa 3-6-7, Minato-ku, Tokyo 108-0074

Tel: +81-3-3473-6878 Fax: +81-3-3473-6862